

目次

第1章 HOME.....	2
第2章 ごあいさつ.....	3
第3章 開発の受託について.....	5
3.1.弊社の得意分野.....	5
第4章 会社概要.....	6
第5章 会社沿革.....	7
第6章 営業種目.....	7
第7章 リンク.....	7
第8章 アクセス.....	8
第9章 OpenSeiho について.....	8
9.1.設計方針.....	8
9.2.スクリーンショット.....	10
第10章 Java アプリフレームワーク.....	14
第11章 もっと分かりやすく.....	16
第12章 文系 SE を活かすコツ.....	16
第13章 ※弊社フレームワークをクラウドで利用したい企業の方へ.....	17
第14章 Linux を音声で.....	18

第1章 HOME

■弊社の選択した、弊社のあるべき姿は、以下の通りです。

- ・貧しい者には自立の道を提供する。
(ソースコード公開を条件に、無償でフレームワークをご利用頂けます。)
- ・富める者には弊社の製品を有償で提供する。
(非公開でフレームワークを利用できる代わりに、有償と致します。)

■弊社代表の言いたい放題コーナー

弊社は、株式会社としては通常考えられないような目的を持って設立しました。
弊社は、大企業の解体と、小規模な「家内制手工業」のような
小さな組織同士の緩い協力関係を目指しています。
大企業の独占にはどんな意味があるでしょうか。
一部の資本家とその奴隷たちによって組織を維持しているのが現状です。
会社員に問いたいのですが、組織の一員としてやりがいがありますか？
小回りの効かない企業で顕著ですが、仕事ができる人から順に辞めていくのを私は見てきました。

資本家や経営者が富を蓄積するだけで、それを別の分野の成長に活かさなければ
経済は停滞します。
資本家に問いたいのですが、多額の資産を子孫に残す意味はありますか？
子孫の努力の機会を奪って、人間的な成長の機会を奪って、あなたの家系は
永遠に続きますか？
もし私が神様なら、そんな利己的な人間の魂はフォーマットして
1回目の人生からやり直しさせます。有害な思考パターンだからです。

現在は、各企業が小さなソフトをニッチを探して構築し、その使用権を売って
シェアの奪い合いをしています。
ここには落とし穴があって、その成果物であるソフトはこじんまりと完結してしまい、
次のより大きな成果への「てこの原理」となる可能性を閉じています。
必要なソフトウェアは開拓され尽くしましたか？
私はそうは思いません。Unixの昔からの思想として、小さな部品を組み合わせ
大きな成果を生む、というのがあります。日本のソフトウェアには次への広がりがありません。

日本のIT業の現状はどうでしょうか？
私の知っているエンジニアは理系の人が多く、システム寄りの複雑なインターフェースを
複数の種類の関数として提供し、業務システム側で多大な努力で使い方を覚えながら
複雑な業務ロジックを実現しようとしています。
しかし、法律や業務内容をシステムとして実現するには文系のセンスが必要であり、
フレームワークには単純さが要求されるべきです。

私は文系・理系の両方を、広く浅く触れてきました。
私のシステム側のレイヤーには、技術的に見るべきものは、あまりありません。
しかし、業務側のレイヤーとのインターフェースは無駄を極力排除し、
コピー&ペーストで名前を紐付けていくだけでバグの混入する余地を最小限に
抑える努力をしています。

適材適所を明快に行う指針を、このフレームワークを通して
IT業界に提案したいと考えています。

ところで、IT化で仕事は楽になりましたか？
現実には、効率化で必要なくなった従業員を切り捨てて、
その会社の製品の代金は据え置きではありませんでしたか？
なぜ、浮いたお金で従業員に楽な仕事・生活をさせないのですか？
資本家や経営者は従業員を使い捨てるの奴隷ぐらいに思っていないですか？
仕事なんだから、従業員が努力するのは当然ですか？

サラリーマンの士気を下げているのは経営者です。

私は革命を起こしたい。最大限のインパクトを生むために時間をかけて、大きな氷を溶かすようにゆっくり確実に進めます。あなたが豊かな人生を歩みたければ、努力して勉強して、組織から抜けだして下さい。私には責任はとれませんが、技術力さえあれば生きていくだけの収入はあるでしょう。

■ 弊社の現状

現在、オープンソースで市役所向け生活保護システムを構築中です。ソースコードをオープンにすることで、ノウハウを持った人と知恵を集めてやろう、というのが狙いです。会社に人を集めるのではなく、プロジェクトに人を集めるつもりです。大きなプロジェクトを動かすときは、JV（ジョイントベンチャー）で小さな組織を束ねて開発・適用を推し進めます。

企画競争への参加も検討していますので、興味を持たれた方はご連絡頂ければと思います。

端末の環境は、WindowsPCまたはLinuxを想定しています。Javaのクライアント・サーバーアプリケーションとして開発し、当面はノートPCまたはWindowsのソフトが動作するタブレットも視野に入れて開発中です。

なお、ソースコードはGitHubで公開していますが、これを修正して商用利用した場合、ソースコードの公開義務が生じますので同業者様はご注意下さい。

■ なお、弊社のフレームワークをクローズドでご利用頂きたい方には、クローズド利用権の販売も行っています。詳しくは「※弊社フレームワークをクローズドで利用したい企業の方へ」をご覧ください。
<http://tanaka-cs.co.jp/closed.html>

株式会社 田中コンピューターサービス
Tanaka Computer Service Corp.

代表取締役 田中 秀宗
TANAKA Hidemune

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp

※2014/03/20 追記

仮に弊社が有名になるようなことがあれば、ねずみ講のように仕事を請け負う人も出てくることでしょう。その場合、詐欺被害に遭う可能性もありますので、弊社の製品を誰かから購入する場合は、必ず「成功報酬」として、納品後に適切な対価で購入して下さい。

第2章 ごあいさつ

Hello world!

(株) 田中コンピューターサービス代表取締役の田中秀宗です。

■ 視覚障害者向けのLinuxコンソールの試作品を製作中です。
<https://github.com/hidemune/JavaSh>

<https://github.com/hidemune/JavaTerminal>

■点字入力ツールも製作中です。

<https://github.com/hidemune/Tenji>

ただ、点字入力に関して、IME との連携ができていないため
実用的なものにはなっていません。
そこで、かな漢字変換用のオープン辞書データを探しています。
フォーマットは、CSV で、

よみ, 漢字, 必要に応じた簡単な説明

の、3項目が必要十分かと思えます。
そういったオープンデータをご存知でしたら、是非ご連絡下さい。

■生活保護システムの導入・リプレースをお考えの
自治体担当者の皆様へ

現在、オープンソースで市役所向け生活保護システムを構築中です。
ソースコードをオープンにすることで、ノウハウを持った人と知恵を集めてやろう、
というのが狙いです。会社に人を集めるのではなく、プロジェクトに人を集めるつもりです。
大きなプロジェクトを動かすときは、JV（ジョイントベンチャー）で小さな組織を束ねて
開発・適用を推し進めます。

これからは、企業ごとにノウハウを隠す時代では無いと考えます。
共有してこそ「知恵」に価値が生まれるのです。
従来のように、企業ごとに秘密にしているのは、大量のロストテクノロジーができてしまう
ことでしょう。「担当がいなくなったので改修できない」という案件を私のところに打診してくる
ケースがありました。そういう問題は、ソースコードをクローズドにすることから生まれます。
私達は、未来に技術を伝える使命を持っています。ソースコードはオープンであるべきです。

生活保護システムの設計・開発は3度目で、10年ぶりぐらいなので
当時の秘密保持契約は切れています。
生活保護システムの設計から市役所での適用までを10自治体程度経験しています。
また、某大企業の生活保護パッケージの設計・開発を経験しています。

予算が許せば、あなたの自治体のお近くのIT企業の若者に、
私共のノウハウをお伝えします。その見返りとして、顧客の要望をじっくり
お伺いし、あるべきパッケージの方向性を議論し、パッケージの改修部分を、
私どもの上流パッケージに取り込むことでソフトウェアの完成度を高めて参ります。

興味を持たれましたら、お気軽にご連絡下さい。

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp
田中 秀宗

■Java アプリケーション開発者の皆様へ

田中コンピューターサービスは生まれたばかりの会社です。
オープンソースで業務ソフトを開発し、改変したソースコードを
公開しさえすれば、誰でも私共の製品を売って、私共の製品の
ユーザ獲得競争の支援を行うことができます。

私共の製品で生計を立てて下さい。我々とジョイントベンチャーを

形成して、共に協力して顧客にオープンソースの自由のメリットを感じてもらいませんか？あなたは顧客を開拓し、加えた修正を私共のソースコードにプルリクエストを送って頂きます。私達と、パッケージソフトのあるべき姿について討論しましょう。

有能な共同開発者を募集しています。
まず私共が標的に選んだのは市役所での生活保護業務システムです。

顧客にとっては、オープンソースパッケージの利用は
リスク回避の手段となりえます。

Javaの開発技術と生活保護制度の学習に対する意欲、顧客に信頼される人間性を兼ね備えた技術者は私達にコンタクトをお願いします。
企業に所属することは、リスクであることに気づいて下さい。
独立して、技術力であなたの人生を切り拓いて下さい。

まずは、ご連絡下さい。

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp
田中 秀宗

■弊社の最終的な目標は、

- ・最貧国に情報端末付きの図書館を作る
- ・ゆくゆくは、現地の人達に開発の一部を委託する

というものです。
現在は、地球規模に見ても国内だけを見ても、まだ「適材適所」ができていません。
競争の分野は限られている上に評価基準が直線的で、
一次元的な「合計点数」での競争は、一部のタイプの人たちにとって有利に働きます。
そして、有効な適材適所ができていない会社は、まだ少ないように見受けられます。
弊社は、海外に眠っている有能な人材を発掘したいと考えています。

第3章 開発の受託について

3.1. 弊社の得意分野

■弊社では生活保護システムを構築中ですが、現在受注の目処は立っていません。

そこで、小規模な業務システムの開発受託を致したく思います。

- データベース登録（レコード件数 50 万件程度の規模の開発経験があります）
- 帳票印刷（印影や画像の出力可能）
- 10 画面程度以下（経験上、10 画面あたり最短で 2 ヶ月程度は掛かります）
- Excel シートや既存データベースを、新規ソフトのデータベースに一括登録するといったサービスも、大部分のケースで可能です。（暗号化されておらずデータベースの種類が特定できた場合に限りです）
- 弊社代表（兼開発者）は、市役所向け福祉業務システムの経験が深く
公文書のシステム化の経験が豊富です。
- その他、弊社の技術的に可能であれば何でも対応可能です。
- 基本的に、パソコンのアプリで開発効率が良く、
タブレット端末向け開発では開発効率が落ちる傾向があります。
- Web アプリケーションの経験もあります。
弊社が苦手とするのは、アニメーションや 3D 画像の分野、高度な暗号化等です。
- 瑕疵担保責任の期間は、納品より 1 年間とさせていただきます。
納品から 1 年間は、バグ対応は無料です。

株式会社田中コンピューターサービス

- お客様がご希望であれば、成果物であるソースコードを、インターネットで公開致します。オープンソースのパッケージソフト開発を請け負います。
- 開発言語は、Java を使用させていただきます。Windows と Linux での開発が得意ですが、両方で動作することを保証するのは困難を伴います。その場合は開発費も開発期間も大きく増加致します。ご承知置き下さい。

上記のような、シンプルな業務システム開発を受託いたします。

開発コストは作業1ヶ月あたり80万円を目安とし、おおよそ1画面（1機能）あたり15～40万円程度です。（応相談）

以下に、弊社のサンプルプログラムの動画をご紹介します。
市役所向け生活保護システム「OpenSeiho」の認定画面です。
この動画のプログラムの画面数は4つとみなし、開発費は80万円程度となります。
<http://youtu.be/TvG9Jr2fctk>

開発作業に割ける人員は、当面の間、弊社代表1名のみとなります。
業界団体単位でまとめて発注頂き、ユーザ当たりの金銭的負担を軽減することも可能であり、しかもオープンソースで作成することが可能なため、システム完成後はお近くのIT会社に運用・保守を依頼することも可能かと思います。

適用すべき端末数が多い、遠距離である、等といった場合、実費相当のご負担を頂きますが同一仕様・複数ユーザで負担を分けあうことで安価なシステム構築も可能です。

以上、お見積りは無料です。
お気軽にメールにてご連絡下さい。

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp
株式会社田中コンピューターサービス
代表取締役 田中秀宗 (TANAKA Hidemune)



第4章 会社概要

社名	株式会社田中コンピューターサービス
本社	〒114-0023 東京都北区滝野川7-45-14 Tel/FAX : 03-3576-7272
代表者	田中 秀宗

設立 2014年3月10日

第5章 会社沿革

2014年2月 市役所向けオープンソース生活保護業務システム「OpenSeiho」開発に着手

2014年3月10日 株式会社田中コンピューターサービス設立

第6章 営業種目

1. ソフトウェア開発業務
現在、市役所向け生活保護業務システムを構築中です。
Java アプリケーションによるクライアント・サーバーシステムです。
PostgreSQL によるデータベースアクセス、LibreOffice による帳票印刷、
独自の和暦モジュールなど、Java による OS を選ばない実行環境の
フレームワークが特徴です。
2. システムコンサルティング業務
当社では、オープンソースのシステム構築をご提案致します。
データベースアクセス、帳票印刷が必要なアプリケーションについて、
お客様が希望すればオープンソースにて開発を代行致します。
オープンソースにすることで、お客様ご自身でソフトウェアを改善することも
可能となります。是非オープンソースのメリットをご享受ください。
3. ネットワークインテグレーション業務
ネットワークインフラについて、ご提案・構築作業を行います。

その他、以下のような業務をご依頼下さい。

4. Web を利用した各種情報提供サービス
5. 講演会、シンポジウム、セミナー等の開催
6. 前各号に付帯関連する一切の事業

第7章 リンク

弊社代表がこれまでに関わったオープンソースプロジェクトです。

QCAD 日本語翻訳

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~auau/>

その他 GitHub 公開プロジェクト

<https://github.com/hidemune?tab=repositories>

このホームページは拙作の「Java 版カード型データベース」で自動生成しています。

<http://tanaka-cs.co.jp/javacard/>

<http://www.vector.co.jp/soft/other/java/se502640.html>

OpenSeiho は、以下のページで公開しています。

<https://github.com/hidemune/OpenSeihoCom>
<https://github.com/hidemune/OpenSeihoNintei>

■□■□ 以下、解決済です ■□■□■□■□■□■□■□■□■□

LibreOffice, OpenOffice の Calc について、範囲指定して別ウィンドウの Calc に貼り付けた場合の動きが望んだ通りの動きにならず、困っています。

1. LibreOffice では、範囲指定しての別ウィンドウへの貼り付けができない。
2. OpenOffice では貼付け時に、行の高さや列の幅が反映されない。

■動画■

<http://youtu.be/2ZEouughqgw>

これを解決する方法を探しています。

(解決)

→範囲選択を、“A1:J50”から“A1:AMJ50”とすることで対処できました。
列番号「AMJ」は、マジックナンバーって訳ですね。

第8章 アクセス

弊社へのアクセスはE-Mailによりお願い致します。

E-Mail : info@tanaka-cs.co.jp
田中 秀宗

個人宛のメールアドレスは以下のとおりですが、できれば会社のアカウントへお願い致します。

E-Mail : auau@kne.biglobe.ne.jp
田中 秀宗

本社 〒114-0023
東京都北区滝野川7-45-14
Tel/FAX : 03-3576-7272

代表者 田中 秀宗

第9章 OpenSeiho について

9.1. 設計方針

【オープンソース生活保護システム（開発中です）】

■キーワードは、reunion とする。

開発者コミュニティにおいては、大きなヒエラルキーは作らず、役割分担を行う。

プライバシーやセキュリティに関わる部分を除き、開発に関わる全ての情報を開示する。

但し、人的リソースの関係で問い合わせに対応しきれないことは、あり得る。

■ 指針等

- ・ シンプルな作りにする。
- ・ 帳票出力は、LibreOffice との自動連携で行う。
- ・ あるべき仕様について、ユーザに教えを乞う。
- ・ 氏名カナの自動入力を行わない。
思い通りに変換できない名前が多いため。形態素解析ソフトを利用することは考慮に入れても良い。
Linux において、Java で IME からキーコードを取得できなかったという都合もある。
- ・ デフォルトの綴りをセット、別居系は、個人毎に設定可能。
- ・ 授産施設については、居宅扱いとし、収入認定を行った上で最低生活費を算出することで支給するものとする、という前提で開発を行う。
- ・ 業務部分はシンプルにするため、上書き更新は「削除&追加」とする。
但しプログラムミスによるリスクが大きいため、共通更新部分で1度の更新で複数レコードが書き換わった場合は更新中止し、ロールバックによる復元を行うものとする。

■ ソースコード

<https://github.com/hidemune/OpenSeihoCom> (共通関数)
<https://github.com/hidemune/OpenSeihoNintei> (認定業務)

出力帳票は全て、LibreOffice 出力とする。
一部自動出力、残りの部分をワープロ打ちして使用、という使い方も可能。

(現在作成中の帳票。パッケージの一部です。)

■ 生活保護関係法令通知集 平成 25 年度版

P. 282

- ・ 保護台帳 (上半分の、統計に関連する部分のみ)

P. 284

- ・ 保護決定調書 (1 起案 1 シート)

<http://tanaka-cs.co.jp/download/tyousyo2.pdf>

P. 303

- ・ 保護決定通知書

P. 305

- ・ 保護廃止・停止決定通知書

■ 帳票出力サンプル (OpenOffice で出力しました)

印影サンプルは、技術的に可能であることを示すために敢えて入れてあります。
<http://tanaka-cs.co.jp/download/sample.pdf>

9.2. スクリーンショット

世帯構成画面

生活保護認定

ファイル 管理者メニュー Help

世帯一覧 個人状況 最低生活費月額 日割計算・調書2作成

ケースNo a-1234 自動採番 認定日 やあ元年4月1日 ?0140401

職権保護 起案日 やあ元年3月19日 ?0140319

〒 114-0023 住所1 東京都北区滝野川

住所2

苗字 苗字カナ 人世帯 苗字セット

チェック及び更新

<input checked="" type="checkbox"/> 構成員	たなこん 太郎	カナ氏名	タナコン タロウ	性別	男	続柄	世帯主
	生年月日	昭和47年4月2日	9720402	認定年齢	41	歳	
<input checked="" type="checkbox"/> 構成員	たなこん 花子	カナ氏名	タナコン ハナコ	性別	女	続柄	配偶者
	生年月日	昭和47年4月3日	9720403	認定年齢	41	歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	
<input type="checkbox"/> 構成員		カナ氏名		性別		続柄	
	生年月日		0000000	認定年齢		歳	

郵便番号検索画面

The screenshot shows a window titled "郵便番号検索画面" (Postal Code Search Screen). The window has a title bar with standard OS icons. Below the title bar, there is a search interface with the following elements:

- A small icon on the left.
- A text input field containing "住所 秋葉原" (Address: Akihabara).
- A dropdown menu labeled "絞り込み" (Filter) with a downward arrow.
- A "決定" (OK) button on the right.

The main content area of the window displays the following text:

```
13106,"110 ","1100006","トウキョウト","タイトウク","アキハバラ","東京都","台東区","秋葉原",0,0,0,0,0,0
```

個人状況画面

生活保護認定

ファイル 管理者メニュー Help

世帯一覧 個人状況 最低生活費月額 日割計算・調書2作成

1. たなこん 太郎

整合性チェック(個人毎) 更新

構成員 たなこん 太郎 カナ氏名 タナコン タロウ 性別 男 続柄 世帯主

生年月日 昭和47年4月2日 9720402 認定年齢 41 歳

世帯主 生活形態 居宅 級地 1-1 冬季区分 VI区

加算

妊産婦 妊婦 産婦 出産(予定)日 00000000

障害者 身体障害3級又は国年2級(在宅) 介護人費用 0 円

介護施設入所者 0 円

在宅患者

放射線障害者

児童養育

介護保険料 0 円

母子 0 人(内施設入所 0 人) 重複調整

最低生活費画面

生活保護認定

ファイル 管理者メニュー Help

世帯一覧 個人状況 最低生活費月額 日割計算・調書2作成

月額テーブルを更新する画面です。状況変更の度に起案してください。 月額計

月額データは、別画面の「一括認定」で自動作成される場合があります。
リストは、手修正が可能です。選択してEnterを押してください。

氏名	一般分(案分前)	一般分	加算額	加算種別
たなこん 太郎	38180/38250	36737	17600	障 産
たなこん 花子	38180/38250	36737	8350	

住宅費計

B:116472.5
よって、式は $A*2/3 + B*1/3 + C(\text{冬季加算})$ なので
 $A*2/3 + B*1/3 = 121777.5$
逓減率は
(1):1.0000 (2):0.8850

検算
 $76360.0 * 1.0000 * 2/3 + 76500.0 * 0.8850 * 1$
 $= 73474$

検算
2類の計算式は
 $48070 * 2/3 + (48770 * 1/3)$
 $= 48303.333333333336$

小計

逓減率

第1期計 内居宅一般分

第2期

冬季加算

期末一時扶助

生活費計

氏名	学年	基準額	教材代	給食費	交通費	支援費	その他
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

教育費計 その他には学級費や再支給分を加算してください。

日割計算及び調書2出力画面

生活保護認定

ファイル 管理者メニュー Help

世帯一覧 個人状況 最低生活費月額 日割計算・調書2作成

認定テーブルを更新する画面です。毎月1レコード作成します。別画面の「一括認定」後に修正することもできます。

検索 登録・印刷

生活歴 認定日:Y1/4/1 / 起案日:Y1/3/19 日数 30 月額計 160730

日数は、手修正が可能です。選択してEnterを押してください。
分母は、2月のみ実日数、その他は30日となります。

氏名	一般分	加算額	加算種別
たなこん 太郎	36737	17600	障 産
たなこん 花子	36737	8350	

住宅費計 13000

小計 73474 25950

逓減率 (1):1.0000 (2):0.8850

第1類計 99424

第2類 48303

冬季加算 0 期末一時扶助 0

生活費計 147730

氏名	学年	基準額	教材代	給食費	交通費	支援費	その他

■帳票出力サンプル(OpenOfficeで出力しました)
<http://tanaka-cs.co.jp/download/sample.pdf>

■紹介動画

市役所向け生活保護システム「OpenSeiho」の認定画面です。
<http://youtu.be/TvG9Jr2fctk>

第10章 Java アプリフレームワーク

OpenSeihoの可能性は、生活保護システムに留まりません。

OpenSeiho は、ケース数 1000~2000 世帯程度の比較的小規模なシステムを想定しており「文系向け業務レイヤー」と「理系向けシステムレイヤー」に分かれた、Java クライアント・サーバーシステムのフレームワークを内包しています。

このフレームワークには以下の特徴があります。

■業務レイヤー

既存のロジックをコピー&ペーストしてコンポーネント名をつなぐだけで簡単に「画面デザイン」「DB アクセス」「帳票印刷」が可能です。
帳票印刷には LibreOffice Calc を用います。
改ページを伴う連続帳票出力、印影等のイメージ挿入が可能です。
主に文系の開発者が、顧客の要望対応に集中できるよう徹底的にシンプルなフレームワークとなっています。

■システムレイヤー

理系の開発者向けに、如何に業務レイヤーを単純化するかのみに追求したレイヤーとなっています。
業務レイヤーとのインターフェースは、業務ロジック開発者にとって覚えやすく、コピー&ペースト及び、IDE のコード補完のみで、開発の殆どが済んでしまうよう工夫して設計されています。システムレイヤー開発者は、業務レイヤー開発者がユーザの要望を最短時間で解決するために最善を尽くして下さい。

■環境を選ばないフレームワーク

OpenSeiho フレームワークは、Linux でも、Windows でも、そしておそらく Mac でも動作可能です。
帳票印刷は、LibreOffice と OpenOffice の動作確認を行っています。
(LibreOffice は、2014/04/04 時点で、デイリービルドで動作します。
後日配布予定のバージョン 4.1.6 が必要です。)
データベースは、PostgreSQL を使用しています。
OS は、Linux と Windows で動作確認を行っています。
可能な限り「自由」にこだわって作成しています。

■これから IT 業界を目指す若者の皆さんへ。

これらのフレームワークを利用して、新しい業務パッケージをオープンソースで作成してみませんか？
オープンソース、とりわけ Java のソースコードは、おそらく 100 年後にも残ることでしょう。
Java は C 言語の後継で、ノイマン型コンピュータの開発言語としては完成形と呼んで差し支えないほどの合理的な言語です。

OpenSeiho は、NetBeans 7.4 で開発しています。
簡単なヒントのメモ書きが付いており、ある程度 Java を勉強していれば、ソースコードを参照しながら動作環境を構築できるはずで、無事に動作させることができる能力があれば、このフレームワークを使ってオープンソースの業務パッケージを、我々と連携しながら開拓していきませんか？

■共同開発について

弊社は、出資を募るつもりも、従業員を雇うつもりもありません。
弊社は 1 人~2 人体制で開発を進めます。
有能な技術者は、自分の得意分野を把握した上で独立すべきです。
運に恵まれなければ、他の企業の下請けに甘んじる時期もあるかも知れません。
しかし、IT 業はパソコン一式と時間があれば、大きな元手なしで始められます。
我々と大企業の市場独占を突き崩してみませんか？

我々と対等な関係でプロジェクトを進めて頂ける、独立した共同開発者を募集します。
得意分野を活かして、役割分担をしましょう。

第11章 もっと分かりやすく

専門用語ばかりで難しいと感じる方もいらっしゃるかと思います。

オープンソースとは、パソコンのプログラムを誰でも見られるようにして、
知識があれば自分で修正も可能な状態をいいます。
弊社の製品は、誰でも修正可能であり、パソコンが得意な人は
ご自分で改造していただいても構いません。

例えば、町の水道屋さんを考えてみましょう。
大規模な水道管の改修ならば、大きな会社が工事を行うかもしれません。

小規模な工事なら、町の水道さんが行うことが多いですし、
概ねその方が安く済むかと思います。

技術力があれば、自分で直してしまう人もいますでしょう。

弊社は、町の水道屋さんのようなコンピューターソフト会社があればいいのに、
と考えて起ち上げた会社です。

日本では、プログラムの内容を秘密にしてソフトを使用する権利を売っています。
結果、一部の成功した会社だけが市場を独占しているような状況です。

しかし、弊社の理想は、小さな会社同士が自分の得意分野を持ち寄って
1つの大きな成果を上げることです。

弊社は、プログラムの中身を公開して、誰でも利用可能にしています。
ただ、利用できる状態にする際には専門的な知識が必要とされるため、
環境作成・仕様変更・新規開発など、「お客様への適用」で、自分が生計を立てられるだけの
収入を得たいと考えています。

弊社の製品を利用するのは、誰でも可能です。

ただ、

- ・修正して商業利用（お金儲け）した場合は、プログラムの中身（ソースコードと言います）を必ず公開して下さい。
 - ・有償、無償に関わらず、お客様へ弊社の製品を適用した際には、必ずソースコードの場所及び弊社への連絡方法を、お客様にお伝え下さい。
- というルールだけ守って欲しいのです。

知恵を皆で分けあいましょう。

第12章 文系 SE を活かすコツ

今までの経験から得た、文系 SE を活かすコツをお伝えします。

それは、

「文系 SE にとって、どういう環境が楽か」
を考えてフレームワークを作ることです。

例えば、拙作の Windows 用ソートコマンド

<https://github.com/hidemune/JavaSort>

JavaSort をご紹介します。

本来、このコマンドは

```
java -jar JavaSort.jar -e:utf-16 -o:dest.txt Source.txt
```

と入力して使用します。
しかし、こんな長い命令は覚えたくないです。私は。

そこで、JavaSort.bat というバッチファイルを
C:\Windows フォルダに置くことで、

```
javasort
```

と入力するだけで、以下のような

```
Usage : javasort [OPTION] Source.txt  
Option : -e:encode default of encode : utf-8  
Option : -o:destFilename default System.out
```

使用方法が表示されます。
そこで初めて、

```
javasort -e:utf-16 -o:dest.txt source.txt
```

のような正しい使い方に気づけるという仕組みになっています。
バッチファイルを工夫することで、入力文字数が最小限に
抑えられているのがお分かりでしょうか？

使う人の立場に立つのは難しいかもしれませんが、
逆の立場に立って考えることを忘れてはいけません。

※C 言語で作れば良い、という声が聞こえてきそうですね。
でも、それは間違いです。
ぶっちゃけ、C 言語はレガシーです。
Java の方が、数段作るのが楽なのです。
嘘だと思えば、Java で組んでみて下さい。
もしくは、ソースコードを参照のこと。

第13章 ※弊社フレームワークをクローズドで利用したい企業の方へ

弊社のフレームワークは、全てスクラッチから書き上げられています。

弊社フレームワークをクローズドで利用したい、という企業の方には
定価壱千万円にて、私のリポジトリの全てのソースコードを永久にクローズドで
ご利用頂けます。As is での提供とさせて頂き、改良のご負担はお願い致します。

興味を持たれましたら、メールにてご連絡下さい。

第14章 Linux を音声で

■Linux を音声で楽しむとどうなるか 2014/04/21

視覚障害者向けにLinux を楽しんで貰えないか研究中です。
64bit パソコン用に起動 DVD ディスクの ISO イメージを作成致しましたので
興味がおありの方はダウンロードしてご確認ください。
ディスクを入れて起動すると、読み込みが終了した時点で
音声出力機能付きターミナルが起動します。(大変時間がかかります)

http://tanaka-cs.co.jp/download/onsei_Linux_64bit.iso

1 週間程度で作った試作品ですので、
点字入力に対応していなかったり、終了させるのにマウスが必要だったり
完成度は大変低いのですが、可能性がどの程度かの判断にはなると思います。

また、英語のホームページの朗読を聞いた感じだと
中学高校生向けにヒアリングのツールとしても利用できそうな予感します。

DVD での起動ということで、動作が大変遅いのですが
USB3.0 の外付け HDD からの起動で使ってみる限り、実用には耐える速度で
動作します。ただ、この ISO イメージから HDD ドライブにインストールすることは
できません。

製品化を望む声があれば、検討したいと思います。

ご意見ご要望などありましたら、ご連絡下さい。



株式会社 田中コンピューターサービス

代表取締役 田中 秀宗
TANAKA Hidemune

本 社 東京都北区滝野川7丁目45番14号
E-Mail info@tanaka-cs.co.jp

